

教職支援センター講師の主な教育活動業績

2023年4月1日 現在

講師氏名	主な教育活動	活動期間
岡本 真一	神戸市総合教育センター(KEC)教育相談指導室研究委員として「不登校についての研究」「児童生徒の理解と支援に関する研究(KEC:研究紀要第292号・第327号・第787号)」を協同執筆した。	1994年～1995年、 2000年～2001年
	神戸市学校インターンシップ制度創設・神戸市教委と4大学との高大連携包括協定締結・神戸市立定時制高校中間部創設を主担当した。	2002～2006年
	甲南大学教職支援センターにおいて「(教)教育実習前講座(地歴)」の一部を担当した。	2004年・2005年
	立命館大学において「(教)教育実習の研究(事前指導)」の講演を担当した。	2008年・2010年
	立命館大学学校教育研究会委員(12年)・副会長(6年)を務めた。	2006年～2019年
	立命館大学教員採用試験対策講座において「専門社会」「特別活動」等の講座を担当している。	2019年～
川井 さゆり	「アクティブラーニングの一技法」(日本教育公務員弘済会主催『教育研究論文』)を執筆し、同会より優秀賞を受賞した。	2017年
	堺市立中学校教育研究会国語部会を担当し、2018・2019年度は同研究会の役員を務めた。	2015年～2019年
	堺市外国人教育研究会副会長を務めた。	2015年～2019年
	「すべての生徒に居場所と出番のある授業づくり・学校づくり」(堺市教育会主催「教育研究論文」)を執筆し、同会より優秀賞を受賞した。	2019年
	大阪府公立中学校教育研究会理事を務め、同会発行の「中学の広場」の編集責任者を担当した。	2019年
	立命館大学教員採用試験対策講座において「専門国語」「論文文」等の講座を担当している。	2020年～
山下 勉	文部省主催英語教育指導者養成講座において、効果的な英語指導等に関する研修を行った。	1996年
	文部省英語担当教員海外研修(6ヶ月)に参加し、生徒のコミュニケーション能力を伸ばす指導の在り方等について研究を行った。	1999年
	京都府立高等学校英語教育研究会において、副会長及び常務理事として会の運営等に携わった。	1994年～2003年
	平成16年度京都府立公立学校優秀教職員表彰を受賞した。	2004年
	立命館大学教員採用試験対策講座において「専門英語」「教育法規」等の講座を担当している。	2023年～
大西 智子	吹田市小学校教育研究会において道徳教育部の部長を務めた。	2018年4月～2022年3月
	大阪府小学校道徳教育研究会発表大会三島大会において実行委員長を務めた。	2020年4月～2021年3月
	大阪府小学校道徳教育研究会の理事を務めた。	2018年4月～2022年3月
	吹田市人権教育研究協議会の会長を務めた。	2020年4月～2023年3月
	吹田市教育センター運営委員を務めた。	2020年4月～2023年3月
山田 定宏	第62回全国肢体不自由教育研究協議会京都大会実行委員長を務めた。	2016年
	日本発達障害学会第51回研究大会において、実践・研究レクチャー(教育講演)講師を務めた。	2016年
	「重症心身障害児の訪問教育を革新するICT(情報通信技術)システム」論文を重症心身障害学会誌に共同研究者として発表した。	2018年
	京都教育大学において、非常勤講師として「肢体不自由教育」の講義を担当した。	2018年～2020年
	花園大学において、非常勤講師として「特別支援教育指導法」の講義を担当した。	2019年～2020年
	立命館大学教員採用試験対策講座において「特別支援教育」「面接実技」等の講座を担当している。	2019年～
大内 維人	大阪市教育委員会事務局において管理主事として教員採用業務等に携わった。	2009年～2011年
	大阪高等学校数学教育会において副会長として研究誌編集等に携わった。	2013年～2017年
	大阪市教育委員会教員育成協議会委員として資質向上目標の策定に携わった。	2017年～2018年
	大阪市立高等学校校長会において会長として教員育成等に携わった。	2017年～2018年
	立命館大学教員採用試験対策講座において「中高数学」「学習指導」等の講座を担当している。	2019年～
山本 美由紀	日本理科教育学会全国大会において、理科教育(環境教育)の研究を発表した。	2004年、2005年
	『小・中・高一貫カリキュラムへの改革を先取りした理科の授業づくりー生活に有効な探究的学びや、社会とのつながりを見据えた工夫事例集ー』(広木正紀・内田裕之編著、東京書籍)において、実践例の執筆の一部を担った。	2012年
	京都府教育庁及び教育局の指導主事として、小中学校理科教育、教育課程(総則)、環境教育等を担当した。	2006年～2008年 2011年～2013年
	国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST)主催の『科学の甲子園ジュニア』における京都府予選会の立ち上げ及び第1回開催の企画運営の主担当として業務を担った。	2012年～2013年
	京都府公立学校教員採用選考試験に関する業務に携わった。	2016年～2018年
	教科用図書採択地区における小学校理科の調査員代表として調査研究を行った。	2019年
中里 昭宏	『地域と学校の特色を生かした実践とその評価』(授業実践シリーズ;2)総合初等教育研究所・授業実践研究会(文溪堂)～「総合的な学習の時間」の実践例を執筆した。	2001年
	大阪府教科用図書専門調査員(大阪府教育委員会委嘱)として、小学校社会の教科用図書の調査・研究を行った。	2010年
	堺市教員採用試験面接官(集団討論・個人面接)として6年間、評価活動に従事した。	2012～2017年
	堺市立小学校校長会研究委員長・研究委員会顧問、北区校長会会長を歴任、学校経営における諸課題にかかわった。	2015～2017年
	大阪府小学校社会科教育研究会副会長(常任理事)、泉北地区会長として社会科授業づくりに携わった。	2014～2018年
	立命館大学教員採用試験対策講座において「学習指導要領」「専門(小・社会)」等の講座を担当している。	2020年～
萬谷 和彦	永年高校野球の監督を歴任し、育成功労賞(大阪府高校野球連盟より)を受賞した。	2013年
	教頭部会(人権教育委員会)で、「伯太高校(大阪)人権研修の取り組み」を発表した。	2016年
	府立高校教員採用試験 実技試験官を担当した。	2018年
	体育実技試験対策練習会を担当し、水泳・器械運動・陸上競技等の指導を担当している。	2019年～
	立命館大学教員採用試験対策講座において「保健体育」「生徒指導演習」「面接実技」等の講座を担当している。	2019年～